

履 歴 書

年 月 日 現在

写 真

ふりがな	あじあ たろう		
氏 名	亜細亜 太郎		
生年月日	年 月 日生 (満 歳)		
ふりがな	とうきょうと むさしのし さかい	携帯電話番号	
現 住 所	〒180-8629 東京都武蔵野市境5-8	090 1111 - 1111	
帰省先電話・E-mail		自 宅	0422 - 36 - 3270
		E - m a i l	学籍番号@asia-u.ac.jp
年 (西暦)	月	学 歴・賞 罰	
		学 歴	
		武蔵野市立境第一中学校 卒業	
		東京都立境高等学校 入学	
		東京都立境高等学校 卒業	
		亜細亜大学法学部法律学科 入学	
		亜細亜大学法学部法律学科 卒業見込	
		賞 罰	
		特にありません。	
		以上	

自己紹介書

研究課題または興味のある科目 (ゼミおよび卒業論文テーマを含む)	クラブ・サークル・学外活動・団体名 (活動内容含む)
ゼミ：〇〇ゼミ所属 研究課題：「〇〇〇について」	クラブ：届出団体「〇〇」 役職：主将
学生時代に特に力を注いだこと	231文字
ゼミナールの活動に力を注ぎました。当初は、指導教授から与えられた課題について調べて発表するだけで精一杯でしたが、他のゼミ生との発表内容と比較するにつれ、「質の高いプレゼン」を目標にしたいと考えるようになりました。そのため課題に対し、参考文献を最低限5冊読むことを自らに課し実行しました。その結果、プレゼン内容が評価を受け、ゼミを代表し武蔵野市主催のコンテストに出場しました。この経験から、自ら進んで学ぶことの重要性和限界を決めずに追及することの大切さを学びました。	
趣味	特技・資格
音楽鑑賞	TOEIC650点、普通自動車免許 (AT限定)
私の特徴 (セールスポイント)	227文字
相手の気持ちを汲み取り、対話をするを大切にしています。中高生の時に所属していた部活動では団体競技だったこともあり、チーム力が求められました。そこで練習中はもちろん、練習後にも仲間と積極的に会話をすることを心掛けました。そうすることで、信頼関係が構築でき、それまで以上にチーム力が向上し、質の高い練習が実現しました。この経験を踏まえ、大学のサークル活動やゼミ活動などでも対話を重ねることで自らの考えや知識だけでなく、様々な価値観や知見を吸収できました。	

亜細亜大学